

地域のこども達とのふれあいは、毎朝の登校時に通学路で“お早う御座います”“グッドモニー”など挨拶から始まります。

地域ぐるみの此の活動は、各地でもすっかり街の風景に溶け込んでいます。

子供達も安全に登校します。親達も安心されています。

児童の皆さんが、地域の見守り隊をどの様に見ているか。無関心なのか。いやなかなかそうではない様ですね。

ある日の事、4年生の先生から学校へ招かれました。「見守り隊」を学習の時間で取り上げたいので協力してほしいとのことでした。

授業では、私達が児童の皆さんの質問に答えることになりました。「見守り隊」が児童の目に、どのように映っているのか興味深いところです。

4年生が多く集まる教室で、次から次へと積極的に多くの質問が飛び交いました。色々厳しい質問が出ましたが、「いつまでも元気で続けて下さい。」「毎朝、本当にご苦労様です。」と最後に可愛いく労いの言葉を受けました。

多くの質疑応答の中から幾つかを次に紹介します。

<質問1>若いときはどんな仕事をされていましたか。

<回答>家具店経営、大学生協へ卸販売、インテリア装飾など。

<質問2>見守り活動は何年間していますか。

<回答>10年間以上です。その前に右京防犯委員を15年以上しています。

<質問3>何の為に見守り隊をしているんですか。

<回答>①自分の健康の為に。

②地域の安全安心を守る。

③町内の平穏無事を守るため夜間のパトロールを行っています。

④児童の登下校時の安全を守る。

<質問4>見守りをしていて何か良い事、うれしい事がありますか。

<回答>児童の皆さんの元気な声にパワーをもらっています。

君達からの元気な“お早う！”や“グッドモニー”は、私のエネルギーにもなっているんです。

今日も頑張るぞ！

<質問5>毎朝、何時に起床しますか。

<回答>6時前には起床します。

公園内の清掃と見守りをやっています。

早起きは三文の徳ですかね？

